

地域版津波自主避難マップ

この「地域版津波自主避難マップ」は、入舟地区コミュニティ協議会が避難の方針や目標などを検討し、作成したものです。
令和2年3月作成

数字の見方 ① 280m (5分)
町内番号 避難所までの距離 所要時間
所要時間は避難速度60m/分で算出

凡例 → 避難経路 避難所 津波避難ビル 出入口 交番・駐在所 消防署・出張所

避難マップの使い方 ①町内の矢印に沿って、バス通り(避難基幹道路)に出る ②黄色グループは柳都中、赤色グループはコミセンを目指す



見やすい場所に貼ってください

地震が起きたときの行動

これは書き込み式の防災用チラシです。事前に家族で相談をして空欄を埋めておきましょう。

1 まずは落ち着いて、自分の身を守る
 → 机の下などへもぐる。倒れてくる家具や落下物に注意を。
 → コンロの火を消し、ガスの元栓を閉める。無理はしない。
 → ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。

2 ゆれがおさまったら、津波から身を守る
 ラジオや携帯電話で状況を確認
にいがた防災メールに登録を!
 「にいがた防災メール」は新潟市が災害に関する各種情報を配信する、登録制のメール配信サービスです。ぜひ登録ください!



携帯・スマホサイトへのアクセス
対応機種の方はこちらの二次元
コードをご利用ください。

→ **避難!**
 ※津波は繰り返し襲ってきます。警報、注意報が解除されるまで海岸には近づかないように!

3 ゆれも津波もおさまったら
 → **避難!**

非常持出品 チェックリスト とっさの時に、さっと持ち出して逃げられるようにコンパクトな1バッグで! 被災の1日「これだけは持っていたい」という最低限の備えを事前に準備しておく。

<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備電池)
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 携帯トイレ	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ
<input type="checkbox"/> 多機能ナイフ	<input type="checkbox"/> 救急セット	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ
<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> ホイッスル	<input type="checkbox"/> ヘルメット
<input type="checkbox"/> 持病薬、常備薬、くすり手帳	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 通帳、印鑑
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 上着、下着、雨具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※非常持出品は、使用する際に支障がないよう定期的に点検しましょう。 個人的に必要な物を書き加えましょう!

家族の安否確認 災害用伝言ダイヤルの使い方

伝言を録音するときは 音声案内が流れます **171** → 1 自宅や携帯電話番号(事前に番号を記入しておきましょう) 伝言を吹き込む

伝言を再生するときは **171** → 2 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 伝言を聞く

※携帯談話各社でも大規模火災時には「火災用伝言板」サービスを提供します。各社のメニューから「災害用伝言板」を聞いて指示に従いましょう。